股票代碼：4707

磐亞股份有限公司

財務報告暨會計師核閱報告

民國106及105年第3季

地址：台北市中正區新生南路一段50號11樓

電話：(02)23511212

§目　　錄§

項目	頁次	財務報表附註編號
一、封　面	1	-
二、目　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、資產負債表	4	-
五、綜合損益表	5	-
六、權益變動表	6	-
七、現金流量表	7～8	-
八、財務報表附註		
(一) 公司沿革	9	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	9	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	9～14	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	14～15	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	15	五
(六) 重要會計項目之說明	15～30	六～二二
(七) 關係人交易	31～35	二三
(八) 質押之資產	35	二四
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	35	二五
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 其　他	36～43	二六～二九
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	43、45～46	三十
2. 轉投資事業相關資訊	43、47	三十
3. 大陸投資資訊	43～44、48	三十
(十四) 部門資訊	44	三一

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
10596 台北市民生東路三段156號12樓

Deloitte & Touche
12th Floor, Hung Tai Financial Plaza
156 Min Sheng East Road, Sec. 3
Taipei 10596, Taiwan

Tel :+886 (2) 2545-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

磐亞股份有限公司　公鑒：

磐亞股份有限公司民國106年及105年9月30日之資產負債表，暨民國106年及105年7月1日至9月30日，以及民國106年及105年1月1日至9月30日之綜合損益表、民國106年及105年1月1日至9月30日之權益變動表及現金流量表，業經本會計師核閱竣事。上開財務報表之編製係管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果對上開財務報表出具報告。

本會計師係依照審計準則公報第36號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，因是無法對上開財務報表之整體表示查核意見。

依本會計師核閱結果，並未發現第一段所述財務報表在所有重大方面有違反證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第34號「期中財務報導」而須作修正之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所

會計師　施錦川

會計師　王錦燕

證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第0930128050號

證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第0920123784號

中華民國106年11月7日

磐亞股份有限公司

資產負債表

民國 106 年 9 月 30 日暨民國 105 年 12 月 31 日及 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	106年9月30日（經核閱）金額	%	105年12月31日（經查核）金額	%	105年9月30日（經核閱）金額	%
	流動資產						
1100	現金及約當現金（附註六及二三）	$ 349,614	6	$ 405,597	6	$ 423,371	7
1150	應收票據（附註七）	24,955	-	22,420	1	21,777	-
1170	應收帳款（附註七及二三）	141,663	2	144,237	2	143,511	2
1200	其他應收款（附註七及二三）	3,571	-	7,805	-	115,627	2
1310	存貨（附註八）	195,350	3	195,431	3	171,129	3
1410	預付款項	19,514	-	13,855	-	17,268	-
1470	其他流動資產（附註九及二四）	1,500	-	1,500	-	1,500	-
11XX	流動資產總計	736,167	11	790,845	12	894,183	14
	非流動資產						
1523	備供出售金融資產－非流動（附註十及二四）	1,941,771	30	1,923,863	30	1,652,640	26
1543	以成本衡量之金融資產－非流動（附註十一）	56,345	1	56,345	1	56,345	1
1550	採用權益法之投資（附註十二）	2,474,000	38	2,420,168	37	2,401,972	38
1600	不動產、廠房及設備淨額（附註十三及二四）	1,205,641	19	1,262,174	20	1,276,856	20
1780	無形資產淨額（附註十四）	1,573	-	2,788	-	3,193	-
1840	遞延所得稅資產淨額（附註四）	15,044	-	20,089	-	19,120	-
1900	其他資產（附註十五）	25,017	1	25,017	-	25,017	1
15XX	非流動資產總計	5,719,391	89	5,710,444	88	5,435,143	86
1XXX	資產總計	$ 6,455,558	100	$ 6,501,289	100	$ 6,329,326	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期借款（附註十六）	$ 1,510,000	23	$ 1,550,000	24	$ 1,610,000	25
2110	應付短期票券（附註十六）	200,000	3	200,000	3	200,000	3
2170	應付帳款	47,772	1	46,824	1	38,422	1
2180	應付帳款－關係人（附註二三）	131,077	2	157,626	3	124,081	2
2200	其他應付款（附註十七及二三）	42,287	1	64,262	1	66,142	1
2320	一年或一營業週期內到期長期負債（附註十六及二四）	45,000	1	70,000	1	45,000	1
2399	其他流動負債	21,398	-	21,310	-	8,909	-
21XX	流動負債總計	1,997,534	31	2,110,022	33	2,092,554	33
	非流動負債						
2540	長期借款（附註十六及二四）	541,000	8	576,000	9	707,000	11
2570	遞延所得稅負債（附註四）	40,923	1	40,990	-	40,896	1
2640	淨確定福利負債（附註四及十八）	32,381	-	43,541	1	41,301	1
2645	存入保證金（附註二六）	2,000	-	2,000	-	2,000	-
25XX	非流動負債總計	616,304	9	662,531	10	791,197	13
2XXX	負債總計	2,613,838	40	2,772,553	43	2,883,751	46
	權益（附註十九）						
3110	普通股股本	2,457,063	38	2,256,090	35	2,256,090	35
3200	資本公積	870,352	14	870,352	13	870,352	14
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	149,692	2	125,871	2	125,871	2
3320	特別盈餘公積	437,750	7	481,155	7	481,155	8
3350	未分配盈餘	238,342	4	328,404	5	287,211	4
	其他權益						
3410	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	(1,852)	-	(1,142)	-	177	-
3425	備供出售金融資產未實現損失	(291,078)	(5)	(313,445)	(5)	(556,732)	(9)
3500	庫藏股票	(18,549)	-	(18,549)	-	(18,549)	-
31XX	本公司業主權益總計	3,841,720	60	3,728,736	57	3,445,575	54
3XXX	權益總計	3,841,720	60	3,728,736	57	3,445,575	54
	負債與權益總計	$ 6,455,558	100	$ 6,501,289	100	$ 6,329,326	100

後附之附註係本財務報告之一部分。

董事長：王貴鋒　　經理人：王皆諠　　會計主管：溫玉桃

磐亞股份有限公司

綜合損益表

民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日以及民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元，惟
每股盈餘為元

代碼		106年7月1日至9月30日 金額	%	105年7月1日至9月30日 金額	%	106年1月1日至9月30日 金額	%	105年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入（附註二三）	$ 378,003	100	$ 387,576	100	$ 1,107,412	100	$ 1,303,195	100
5000	營業成本（附註八、十八、二十及二三）	366,894	97	354,101	91	1,057,562	95	1,197,274	92
5900	營業毛利	11,109	3	33,475	9	49,850	5	105,921	8
	營業費用（附註十八、二十及二三）								
6100	推銷費用	9,729	3	10,137	3	26,849	2	34,122	2
6200	管理費用	9,372	2	7,956	2	29,312	3	23,909	2
6000	營業費用合計	19,101	5	18,093	5	56,161	5	58,031	4
6900	營業淨（損）利	(7,992)	(2)	15,382	4	(6,311)	-	47,890	4
	營業外收入及支出								
7060	採用權益法之關聯企業及合資損益份額（附註四及十三）	55,595	14	54,168	14	153,205	14	147,117	11
7130	股利收入	531	-	21,477	6	531	-	21,477	2
7190	其他收入（附註二十及二三）	309	-	4,764	1	5,733	-	5,406	-
7050	財務成本	(8,405)	(2)	(9,783)	(3)	(25,616)	(2)	(29,510)	(2)
7590	什項支出	(1)	-	-	-	(18)	-	(304)	-
7630	外幣兌換淨益（損）	(250)	-	(8,366)	(2)	(8,889)	(1)	(10,718)	(1)
7000	營業外收入及支出合計	47,779	12	62,260	16	124,946	11	133,468	10
7900	繼續營業單位稅前淨利	39,787	10	77,642	20	118,635	11	181,358	14
7950	所得稅費用（附註四及二一）	(205)	-	(404)	-	(4,978)	(1)	(3,004)	(1)
8200	本期淨利	39,582	10	77,238	20	113,657	10	178,354	13
	其他綜合損益								
8360	後續可能重分類至損益之項目								
8362	備供出售金融資產未實現損失（附註四）	95,856	26	85,288	22	17,908	2	(208,442)	(16)
8370	採用權益法之關聯企業及合資之其他綜合損益份額（附註十二）	1,035	-	4,993	1	3,749	-	9,879	1
8300	本期其他綜合（損）益（稅後）淨額	96,891	26	90,281	23	21,657	2	(198,563)	(15)
8500	本期綜合（損）益總額	$ 136,473	36	$ 167,519	43	$ 135,314	12	($ 20,209)	(2)
	每股盈餘（附註二二）								
	來自繼續營業單位								
9710	基　本	$ 0.16		$ 0.32		$ 0.47		$ 0.73	
9810	稀　釋	$ 0.16		$ 0.32		$ 0.47		$ 0.73	

後附之附註係本財務報告之一部分。

董事長：王貴鋒　　經理人：王皆誼　　會計主管：溫玉桃

[illegible]股份有限公司

權益變動表

民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代碼		歸屬於本公司業主之權益：股本：普通股	股本：資本公積	保留盈餘：法定盈餘公積	保留盈餘：特別盈餘公積	保留盈餘：未分配盈餘	權益其他項目：國外營運機構財務報表換算之兌換差額	權益其他項目：備供出售金融資產未實現損失	庫藏股票	權益總額
A1	105 年 1 月 1 日餘額	$ 2,149,755	$ 870,352	$ 105,660	$ 123,164	$ 614,661	$ 3,162	($ 361,154)	($ 15,126)	$ 3,490,474
	104 年度盈餘指撥及分配									
B1	提列法定盈餘公積	-	-	20,211	-	(20,211)	-	-	-	-
B3	提列特別盈餘公積	-	-	-	357,991	(357,991)	-	-	-	-
B5	現金股利	-	-	-	-	(21,267)	-	-	-	(21,267)
B9	股票股利	106,335	-	-	-	(106,335)	-	-	-	-
D1	105 年 1 月 1 日 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	178,354	-	-	-	178,354
D3	105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	(2,985)	(195,578)	-	(198,563)
D5	105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	178,354	(2,985)	(195,578)	-	(20,209)
L1	買回庫藏股（附註十九）	-	-	-	-	-	-	-	(3,423)	(3,423)
Z1	105 年 9 月 30 日餘額	$ 2,256,090	$ 870,352	$ 125,871	$ 481,155	$ 287,211	$ 177	($ 556,732)	($ 18,549)	$ 3,445,575
A1	106 年 1 月 1 日餘額	$ 2,256,090	$ 870,352	$ 125,871	$ 481,155	$ 328,404	($ 1,142)	($ 313,445)	($ 18,549)	$ 3,728,736
	105 年度盈餘指撥及分配									
B1	提列法定盈餘公積	-	-	23,821	-	(23,821)	-	-	-	-
B5	現金股利	-	-	-	-	(22,330)	-	-	-	(22,330)
B9	股票股利	200,973	-	-	-	(200,973)	-	-	-	-
B17	迴轉特別盈餘公積	-	-	-	(43,405)	43,405	-	-	-	-
D1	106 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	113,657	-	-	-	113,657
D3	106 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	(710)	22,367	-	21,657
D5	106 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	113,657	(710)	22,367	-	135,314
Z1	106 年 9 月 30 日餘額	$ 2,457,063	$ 870,352	$ 149,692	$ 437,750	$ 238,342	($ 1,852)	($ 291,078)	($ 18,549)	$ 3,841,720

後附之附註為本財務報告之一部分。

董事長：王貴鋒　　經理人：王皆誼　　會計主管：溫玉桃

磐亞股份有限公司

現金流量表

民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代　碼		106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 118,635	$ 181,358
A20010	收益費損項目		
A20100	折舊費用	57,105	58,157
A20200	攤銷費用	1,215	1,215
A20900	財務成本	25,616	29,510
A21200	利息收入	(423)	(226)
A21300	股利收入	(531)	(21,477)
A22300	採用權益法之關聯企業及合資損益份額	(153,205)	(147,117)
A30000	與營業活動相關之資產／負債變動數		
A31150	應收款項	4,273	15,662
A31200	存　　貨	81	17,544
A31230	預付款項	(5,659)	(8,601)
A32150	應付款項	(48,264)	(15,718)
A32230	其他流動負債	88	(7,539)
A32240	淨確定福利負債	(11,160)	(4,798)
A33000	營運產生之現金	(12,229)	97,970
A33100	收取之利息	423	226
A33200	收取之股利	103,653	363
A33300	支付之利息	(26,101)	(29,585)
A33500	支付之所得稅	-	(2,520)
AAAA	營業活動之淨現金流入	65,746	66,454
	投資活動之現金流量		
B02700	購置不動產、廠房及設備	(572)	(2,548)
B03700	存出保證金增加	-	(25,000)
BBBB	投資活動之淨現金流出	(572)	(27,548)

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期借款增加	$ -	$ 150,000
C00200	短期借款減少	(40,000)	-
C00500	應付短期票券增加	-	100,000
C01600	舉借長期借款	-	100,000
C01700	償還長期借款	(60,000)	(218,000)
C04500	發放現金股利	(21,157)	-
C04900	買回庫藏股	-	(3,423)
CCCC	籌資活動之淨現金流（出）入	(121,157)	128,577
EEEE	現金及約當現金（減少）增加數	(55,983)	167,483
E00100	期初現金及約當現金餘額	405,597	255,888
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 349,614	$ 423,371

後附之附註係本財務報告之一部分。

董事長：王貴鋒　經理人：王皆誼　會計主管：溫玉桃

磐亞股份有限公司

財務報表附註

民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（除另註明外，金額以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

磐亞股份有限公司（以下簡稱本公司）設立於 71 年 4 月 6 日，87 年 5 月 20 日經核准股票上櫃。主要經營業務為各種非離子介面活性劑之製造加工、買賣與進出口貿易業務。

本公司之最終母公司及最終控制者為中國人造纖維股份有限公司，其於 106 年及 105 年 9 月 30 日持有本公司普通股皆為 45%。

本財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本財務報告於 106 年 11 月 7 日經董事會通過後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 首次適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRSs」）

除下列說明外，適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及金管會認可並發布生效之 IFRSs 將不致造成本公司會計政策之重大變動：

證券發行人財務報告編製準則之修正

該修正除配合管會認可並發布生效之 IFRSs 新增若干會計項目及非金融資產減損揭露規定外，另配合國內實施 IFRSs 情形，強調若干認列與衡量規定，並新增關係人交易及商譽等揭露。

該修正規定，其他公司或機構與本公司之董事長或總經理為同一人，或具有配偶或二親等以內關係者，除能證明不具控制或重大影響者外，係屬實質關係人。此外，該修正規定應揭露與本公司進

行交易之關係人名稱及關係，若單一關係人交易金額或餘額達本公司各該項交易總額或餘額10%以上者，應按關係人名稱單獨列示。

106年追溯適用前述修正時，係增加關係人交易之揭露，請參閱附註二三。

首次適用上述修正後之證券發行人財務報告編製準則及金管會認可並發布生效之IFRSs預期將不致造成本公司資產、負債及權益項目、綜合損益項目及現金流量項目之重大影響。

(二) 107年適用之證券發行人財務報告編製準則及金管會認可之IFRSs

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB發布之生效日(註1)
「2014-2016週期之年度改善」	註2
IFRS 2之修正「股份基礎給付交易之分類與衡量」	2018年1月1日
IFRS 4之修正「於IFRS 4『保險合約』下IFRS 9『金融工具』之適用」	2018年1月1日
IFRS 9「金融工具」	2018年1月1日
IFRS 9及IFRS 7之修正「強制生效日及過渡揭露」	2018年1月1日
IFRS 15「客戶合約之收入」	2018年1月1日
IFRS 15之修正「IFRS 15之闡釋」	2018年1月1日
IAS 7之修正「揭露倡議」	2017年1月1日
IAS 12之修正「未實現損失之遞延所得稅資產之認列」	2017年1月1日
IAS 40之修正「投資性不動產之轉換」	2018年1月1日
IFRIC 22「外幣交易與預收付對價」	2018年1月1日

註1：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

註2：IFRS 12之修正係追溯適用於2017年1月1日以後開始之年度期間；IAS 28之修正係追溯適用於2018年1月1日以後開始之年度期間。

1. IFRS 9「金融工具」及相關修正

<u>金融資產之認列、衡量與減損</u>

就金融資產方面，所有原屬於IAS 39「金融工具：認列與衡量」範圍內之金融資產後續衡量係以攤銷後成本衡量或以公允價值衡量。IFRS 9對金融資產之分類規定如下。

本公司投資之債務工具，若其合約現金流量完全為支付本金及流通在外本金金額之利息，分類及衡量如下：

(1) 以收取合約現金流量為目的之經營模式而持有該金融資產，則該金融資產係以攤銷後成本衡量。此類金融資產後續係按有效利率認列利息收入於損益，並持續評估減損，減損損益認列於損益。

(2) 藉由收取合約現金流量與出售金融資產而達成目的之經營模式而持有該金融資產，則該金融資產係以透過其他綜合損益按公允價值衡量。此類金融資產後續係按有效利率認列利息收入於損益，並持續評估減損，減損損益與兌換損益亦認列於損益，其他公允價值變動則認列於其他綜合損益。於該金融資產除列或重分類時，原先累積於其他綜合損益之公允價值變動應重分類至損益。

本公司投資非屬前述條件之金融資產，係以公允價值衡量，公允價值變動認列於損益。惟本公司得選擇於原始認列時，將非持有供交易之權益投資指定為透過其他綜合損益按公允價值衡量。此類金融資產除股利收益認列於損益外，其他相關利益及損失係認列於其他綜合損益，後續無須評估減損，累積於其他綜合損益之公允價值變動亦不重分類至損益。

本公司暫以 106 年 9 月 30 日持有之金融資產與當日所存在之事實及情況，初步評估下列金融資產之分類與衡量將因適用 IFRS 9 而改變：

分類為備供出售金融資產之上市（櫃）及興櫃股票與未上市（櫃）股票投資，依 IFRS 9 選擇指定為透過其他綜合按公允價值衡量，公允價值變動累計於其他權益，於投資處分時不再重分類至損益，而將直接轉入保留盈餘。另外，以成本衡量之未上市（櫃）股票投資依 IFRS 9 應改按公允價值衡量。

IFRS 9 採用「預期信用損失模式」認列金融資產之減損。以攤銷後成本衡量之金融資產、透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資、應收租賃款、IFRS 15「客戶合約之收入」

產生之合約資產或放款承諾及財務保證合約，應認列備抵損失。若金融資產之信用風險自原始認列後並未顯著增加，則備抵損失係按未來12個月之預期信用損失衡量。若金融資產之信用風險自原始認列後已顯著增加且非低信用風險，則備抵損失係按剩餘存續期間之預期信用損失衡量。但未包括重大財務組成部分之應收帳款必須按存續期間之預期信用損失衡量備抵損失。

此外，原始認列時已有信用減損之金融資產，本公司考量原始認列時之預期信用損失以計算信用調整後之有效利率，後續備抵損失則按後續預期信用損失累積變動數衡量。

本公司初步評估對於應收帳款、合約資產及應收租賃款將適用簡化作法，以存續期間預期信用損失衡量備抵損失。本公司評估債務工具投資與財務保證合約之信用風險自原始認列後是否顯著增加，以決定將採12個月或存續期間預期信用損失衡量備抵損失。本公司預期適用IFRS 9預期信用損失模式將使金融資產之信用損失更早認列。

2. IFRS 15「客戶合約之收入」及相關修正

IFRS 15係規範來自客戶合約之收入認列原則，該準則將取代IAS 18「收入」、IAS 11「建造合約」及相關解釋。

本公司於適用IFRS 15時，係以下列步驟認列收入：

(1) 辨認客戶合約；

(2) 辨認合約中之履約義務；

(3) 決定交易價格；

(4) 將交易價格分攤至合約中之履約義務；及

(5) 於滿足履約義務時認列收入。

本公司選擇僅對107年1月1日尚未完成之合約追溯適用IFRS15，相關累積影響數將調整於該日保留盈餘。

3. IFRIC 22「外幣交易與預收付對價」

IAS 21規定外幣交易之原始認列，應以外幣金額依交易日功能性貨幣與外幣間之即期匯率換算為功能性貨幣記錄。IFRIC

22 進一步說明若企業於原始認列非貨幣性資產或負債前已預付或預收對價，應以原始認列預收付對價之日作為交易日。若企業分次預收付對價，應分別決定每次預收付對價之交易日。

本公司將自 107 年 1 月 1 日推延適用 IFRIC 22。

除上述影響外，截至本財務報告通過發布日止，本公司仍持續評估其他準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三) IASB 已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRSs

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日(註1)
IFRS9 之修正「具負補償之提前還款特性」	2019 年 1 月 1 日
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未定
IFRS 16「租賃」	2019 年 1 月 1 日
IFRS 17「保險合約」	2021 年 1 月 1 日
IAS28 之修正「對關聯企業及合資之長期權益」	2019 年 1 月 1 日
IFRIC 23「所得稅之不確定性之處理」	2019 年 1 月 1 日

註 1： 除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

1. IFRS 16「租賃」

IFRS 16 係規範租賃之會計處理，該準則將取代 IAS 17「租賃」及相關解釋。

於適用 IFRS 16 時，若本公司為承租人，除低價值標的資產租賃及短期租賃得選擇採用類似 IAS 17 之營業租賃處理外，其他租賃皆應於資產負債表上認列使用權資產及租賃負債。綜合損益表應分別表達使用權資產之折舊費用及租賃負債按有效利息法所產生之利息費用。在現金流量表中，償付租賃負債之本金金額表達為籌資活動，支付利息部分則列為營業活動。

對於本公司為出租人之會計處理預計無重大影響。

IFRS 16 生效時，本公司得選擇追溯適用至比較期間或將首次適用之累積影響數認列於首次適用日。

2. IFRIC 23「所得稅之不確定性之處理」

IFRIC 23 釐清當所得稅處理存在不確定性時，本公司須假設稅務主管機關將可取具所有相關資料進行審查，若判斷其申報之所得稅處理很有可能被稅務主管機關接受，本公司對於課稅所得、課稅基礎、未使用課稅損失、未使用課稅抵減及稅率之決定必須與申報所得稅時所採用之所得稅處理一致。若稅務主管機關並非很有可能接受申報之所得稅處理，本公司須採最可能金額或預期值（應採兩者中較能預測不確定性最終結果之方法）評估。若事實及情況改變，本公司須重評估其判斷與估計。

本公司得在不使用後見之明之前提下追溯適用 IFRIC 23 並重編比較期間資訊，或將首次適用之累積影響數認列於首次適用日。

除上述影響外，截至本財務報告通過發布日止，本公司仍持續評估其他準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具外，本財務報告係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。

3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 其他重大會計政策

除下列說明外，請參閱 105 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 確定福利退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對本期之重大市場波動，及重大計畫修正、清償或其他重大一次性事項加以調整。

2. 所得稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷及估計不確定性之主要來源

請參閱 105 年度合併財務報告之重大會計判斷、估計及假設不確定性主要來源說明。

六、現金及約當現金

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 140	$ 140	$ 140
活期存款	231,945	165,163	321,065
支票存款	117,529	240,294	102,166
	$ 349,614	$ 405,597	$ 423,371

七、應收票據、應收帳款及其他應收款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應收票據			
應收票據	$ 25,170	$ 22,635	$ 21,992
減：備抵呆帳	(215)	(215)	(215)
	$ 24,955	$ 22,420	$ 21,777

（接次頁）

（承前頁）

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應收帳款			
應收帳款－非關係人	$ 142,011	$ 145,095	$ 144,027
應收帳款－關係人	510	-	342
減：備抵呆帳	(858)	(858)	(858)
	$ 141,663	$ 144,237	$ 143,511
其他應收款			
應收退稅款	$ 3,320	$ 6,772	$ 2,078
其他應收款－關係人	20	716	107
應收股利	-	-	113,295
其　　他	231	317	147
	$ 3,571	$ 7,805	$ 115,627

(一) 應收帳款及應收票據

本公司對商品銷售之平均授信期間為 30～60 天。於決定應收帳款可回收性時，本公司考量應收帳款自原始授信日至資產負債表日信用品質之任何改變。本公司對於帳齡超過 365 天之應收帳款認列 100%備抵呆帳，對於帳齡在 1 天至 365 天之間之應收帳款，其備抵呆帳係參考交易對方過去拖欠記錄及分析其目前財務狀況，以估計無法回收之金額。

在接受新客戶之前，本公司係透過內部信用評等系統評估該潛在客戶之信用品質並設定該客戶之信用額度。客戶之信用額度及評等每年檢視 1～2 次，其中未逾期亦未減損之應收帳款依本公司所使用之外部信用評等系統之評等結果係屬最佳信用等級。

應收帳款之帳齡分析如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
0 天至 60 天	$ 126,240	$ 134,253	$ 130,066
61 天至 90 天	10,038	8,162	14,303
91 天至 180 天	6,243	2,680	-
合　　計	$ 142,521	$ 145,095	$ 144,369

以上係以立帳日為基準進行之帳齡分析。

已逾期但未減損應收帳款之帳齡分析如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
0天至60天	$ 8,303	$ 3,421	$ 4,206
61天至90天	-	-	-
91天至180天	-	-	-
合　計	$ 8,303	$ 3,421	$ 4,206

以上係以立帳日為基準進行之帳齡分析。

(二) 應收票據及帳款之備抵呆帳明細與變動情形如下：

	106年1月1日至9月30日			105年1月1日至9月30日		
	應收票據	應收帳款	合　計	應收票據	應收帳款	合　計
期初餘額	$ 215	$ 858	$ 1,073	$ 215	$ 858	$ 1,073
呆帳費用	-	-	-	-	-	-
期末餘額	$ 215	$ 858	$ 1,073	$ 215	$ 858	$ 1,073

八、存　　貨

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
原　料	$ 28,060	$ 35,488	$ 50,452
物　料	2,438	2,346	2,212
製成品	164,852	157,597	118,465
	$ 195,350	$ 195,431	$ 171,129

(一) 本公司於106年9月30日暨105年12月31日及9月30日之備抵存貨跌價損失分別為36,769仟元、46,867仟元及46,867仟元。

(二) 本公司於106年及105年7月1日至9月30日與存貨相關之銷貨成本分別為366,894仟元及354,101仟元，銷貨成本包含之存貨跌價回升利益暨停工損失分別為0仟元及0仟元暨15,225仟元及13,032仟元；於106年及105年1月1日至9月30日與存貨相關之銷貨成本分別為1,057,562仟元及1,197,274仟元，銷貨成本包含之存貨跌價回升利益暨停工損失分別為10,098仟元及0仟元暨63,030仟元及37,245仟元。

九、其他流動資產

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
受限制資產－流動	$ 1,500	$ 1,500	$ 1,500

受限制資產－流動係本公司供作關稅局通關作業價金，請參閱附註二四。

十、備供出售金融資產

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
國內上市（櫃）公司普通股	$1,933,851	$1,917,109	$1,646,167
國內興櫃公司普通股	7,920	6,754	6,473
	$1,941,771	$1,923,863	$1,652,640

本公司以備供出售之國內上市櫃公司普通股提供抵押擔保之情形，請參閱附註二四。

十一、以成本衡量之金融資產

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
國內非上市（櫃）普通股	$ 56,345	$ 56,345	$ 56,345

本公司所持有之上述未上市（櫃）股票投資，於資產負債表日係按成本減除減損損失衡量，因其公允價值合理估計數之區間重大且無法合理評估各種估計之機率，致本公司管理階層認為其公允價值無法可靠衡量。

十二、採用權益法之投資

本公司投資關聯企業餘額如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
具重大性之關聯企業			
台中銀行公司	$2,448,694	$2,396,020	$2,376,992
個別不重大之關聯企業			
德信證券投資信託公司	10,518	10,690	10,861
蔗蜜坊公司	14,788	13,458	14,119
	$2,474,000	$2,420,168	$2,401,972

本公司於資產負債表日對關聯企業之所有權權益及表決權百分比如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
台中銀行公司	6%	6%	6%
德信證券投資信託公司	3%	3%	3%
蔗蜜坊公司	50%	50%	50%

(一) 具重大性之關聯企業

關聯企業具公開市場之第 1 等級公允價值資訊如下：

公司名稱	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
台中銀行公司	$ 1,828,649	$ 1,721,208	$ 1,668,709

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
資產	$639,204,076	$622,548,863	$595,232,115
負債	(596,912,289)	(581,166,828)	(554,178,714)
權益	$ 42,291,787	$ 41,382,035	$ 41,053,401
本公司持股比例	6%	6%	6%
本公司享有之權益	$ 2,448,694	$ 2,396,020	$ 2,376,992

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
收入	$ 4,794,157	$ 4,774,453	$11,733,170	$ 11,264,459
繼續營業單位本期淨利	$ 956,637	$ 942,957	$ 2,625,970	$ 2,528,793
本期淨利	956,637	942,957	2,625,970	2,528,793
其他綜合（損）益	17,885	86,228	64,754	170,619
綜合損益總額	$ 974,522	$ 1,029,185	$ 2,690,724	$ 2,699,412

(二) 個別不重大之關聯企業

個別不重大之關聯企業彙總資訊如下：

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
本公司享有之份額		
繼續營業單位本期淨益	$ 1,158	$ 695
其他綜合損益	-	-
綜合損益總額	$ 1,158	$ 695

採用權益法之投資及本公司對其所享有之損益及其他綜合損益份額，除蔗蜜坊公司係按未經會計師核閱之財務報表計算外，其餘係按經會計師核閱之財務報表計算；惟本公司管理階層認為上述被投資公司財務報表未經會計師核閱，尚不致產生重大之影響。

十三、不動產、廠房及設備

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
每一類別之帳面金額			
自有土地	$ 246,245	$ 246,245	$ 246,245
房屋及建築	195,353	200,583	202,326
機器設備	666,338	708,577	716,733
交通及運輸設備	3,615	4,442	4,718
什項設備	94,090	102,327	105,251
未完工程及預付設備款	-	-	1,583
	$1,205,641	$1,262,174	$1,276,856

106年1月1日至9月30日

	自有土地	房屋及建築	機器設備	交通及運輸設備	什項設備	未完工程及預付設備款	合計
成本							
期初餘額	$ 246,245	$ 266,298	$1,265,970	$ 13,169	$ 238,114	$ -	$2,029,796
本期增加	-	-	170	-	402	-	572
本期減少	-	-	-	-	-	-	-
重分類	-	-	-	-	-	-	-
期末餘額	246,245	266,298	1,266,140	13,169	238,516	-	2,030,368
累計折舊							
期初餘額	-	(61,499)	(457,886)	(8,645)	(107,504)	-	(635,534)
本期增加	-	(5,230)	(42,409)	(827)	(8,639)	-	(57,105)
本期減少	-	-	-	-	-	-	-
重分類	-	-	-	-	-	-	-
期末餘額	-	(66,729)	(500,295)	(9,472)	(116,143)	-	(692,639)
累計減損							
期初餘額	-	(4,216)	(99,507)	(82)	(28,283)	-	(132,088)
本期增加	-	-	-	-	-	-	-
本期減少	-	-	-	-	-	-	-
重分類	-	-	-	-	-	-	-
期末餘額	-	(4,216)	(99,507)	(82)	(28,283)	-	(132,088)
期末淨額	$ 246,245	$ 195,353	$ 666,338	$ 3,615	$ 94,090	$ -	$1,205,641

105年1月1日至9月30日

	土地	房屋及建築	機器設備	交通及運輸設備	什項設備	未完工程及預付設備款	合計
成本							
期初餘額	$ 246,245	$ 266,298	$1,255,893	$ 13,169	$ 239,954	$ 359	$2,021,918
本期增加	-	-	965	-	-	1,583	2,548
本期減少	-	-	-	-	(1,926)	-	(1,926)
重分類	-	-	3,159	-	86	(359)	2,886
期末餘額	246,245	266,298	1,260,017	13,169	238,114	1,583	2,025,426
累計折舊							
期初餘額	-	(54,526)	(400,909)	(7,542)	(97,274)	-	(560,251)
本期增加	-	(5,230)	(42,868)	(827)	(9,232)	-	(58,157)
本期減少	-	-	-	-	1,926	-	1,926
期末餘額	-	(59,756)	(443,777)	(8,369)	(104,580)	-	(616,482)
累計減損							
期初餘額	-	(4,216)	(99,507)	(82)	(28,283)	-	(132,088)
本期增加	-	-	-	-	-	-	-
本期減少	-	-	-	-	-	-	-
期末餘額	-	(4,216)	(99,507)	(82)	(28,283)	-	(132,088)
期末淨額	$ 246,245	$ 202,326	$ 716,733	$ 4,718	$ 105,251	$ 1,583	$1,276,856

(一) 本公司之不動產及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

房屋及建築	20至55年
機器設備	3至25年
交通及運輸設備	6至10年
什項設備	
辦公及電腦設備	3至10年
土木工程	15至20年

(二) 固定資產提供抵押擔保之情形，請參閱附註二四。

十四、無形資產

電腦軟體變動情形如下：

	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
期初餘額	$ 2,788	$ 4,408
本期攤銷	(1,215)	(1,215)
期末餘額	$ 1,573	$ 3,193

十五、其他資產

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
存出保證金	$ 25,017	$ 25,017	$ 25,017

存出保證金主要係承租商務專機等之保證金。

十六、借　　款

(一) 短期借款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
信用借款	$1,510,000	$1,550,000	$1,610,000

銀行借款之利率於106年9月30日暨105年12月31日及9月30日分別為1.33%~1.44%、1.33%～1.51%及1.33%～1.51%。

(二) 應付短期票券

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應付商業本票	$200,000	$200,000	$200,000
利　　率	0.76%~1.04%	0.74%~1.04%	0.74%~1.08%

(三) 長期借款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
長期借款			
銀行信用借款	$ 80,000	$ 90,000	$ 100,000
銀行抵押借款	506,000	556,000	652,000
減：列為一年內到期部分	(45,000)	(70,000)	(45,000)
長期借款	$ 541,000	$ 576,000	$ 707,000

1. 合作金庫銀行抵押借款 700,000 仟元，借款期間為 104 年 2 月 24 日至 109 年 2 月 24 日，係提供高雄廠土地及建物作為擔保品；自首次撥款日 104 年 2 月 24 日開始起，每 1 個月為一期，分 60 期償還；第 1 至 59 期，每期償還 8,000 仟元，第 60 期償還剩餘款項；利息按月支付，係依該行定儲指數月指標利率加碼年息 0.61%計收，目前利率約為 1.70%，截至 106 年 9 月 30 日業已提前清償 96,000 仟元。
2. 聯邦銀行抵押借款 250,000 仟元，借款期間為 104 年 11 月 19 日至 109 年 11 月 19 日，係提供本公司持有中國人造纖維公司之股票作為擔保品；自首次撥款日 104 年 11 月 19 日起，每 6 個月為一期，每期償還 25,000 仟元；利息按月支付，係依路透社次級市場 90 天期之短期票券定盤利率加碼年息 0.72%計收，目前利率約為 1.61%，截至 106 年 9 月 30 日業已提前清償 25,000 仟元。
3. 板信銀行信用借款 100,000 仟元，借款期間為 105 年 4 月 22 日至 108 年 4 月 22 日；自首次撥款日 105 年 4 月 22 日起，每 6 個月為一期，每期償還 10,000 仟元，剩餘款項於到期一次清償；利息按月支付，係依該行定儲指數月指標利率加碼年息 0.57%計收，目前利率約為 1.64%。
4. 上述長期借款之擔保品，請參閱附註二四。

十七、其他應付款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應付薪資及獎金	$ 14,447	$ 19,958	$ 12,915
應付員工酬勞及董監酬勞（附註二十）	4,755	5,914	5,110
應付水電蒸汽費	3,802	4,242	8,173
應付用品盤存	3,567	4,542	2,617
應付運費	2,238	2,932	2,518
應付股利	1,173	-	21,267
應付勞務費	808	2,640	2,093
應付退休金	-	9,700	-
其他應付款	11,497	14,334	11,449
	$ 42,287	$ 64,262	$ 66,142

十八、退職後福利計劃

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
確定福利負債	$ 32,381	$ 43,541	$ 41,301

確定福利計畫相關退休金費用係以105年及104年12月31日精算決定之退休金成本率在各期間分別認列於下列項目：

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
營業成本	$ 224	$ 204	$ 673	$ 611
營業費用	$ 73	$ 87	$ 219	$ 263

十九、權　　益

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
股本－普通股	$ 2,457,063	$ 2,256,090	$ 2,256,090
資本公積	870,352	870,352	870,352
保留盈餘	825,784	935,430	894,237
其他權益項目	(292,930)	(314,587)	(556,555)
庫藏股票	(18,549)	(18,549)	(18,549)
	$ 3,841,720	$ 3,728,736	$ 3,445,575

(一) 股　　本

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
額定股數（仟股）	250,000	250,000	250,000
額定股本	$ 2,500,000	$ 2,500,000	$ 2,500,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	245,706	225,609	225,609
已發行股本	$ 2,457,063	$ 2,256,090	$ 2,256,090

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

本公司於 106 年 6 月 8 日經股東會決議以未分配盈餘 200,973 仟元辦理轉增資，分為 20,097 仟股，每股面額 10 元，均為普通股，故截至 106 年 9 月 30 日止，磐亞公司實收資本增加為 2,457,063 仟元，分為 245,706 仟股，每股面額 10 元，均為普通股。

本公司於 105 年 6 月 8 日經股東會決議以未分配盈餘 106,335 仟元辦理轉增資，分為 10,633 仟股，每股面額 10 元，均為普通股，故截至 105 年 9 月 30 日止，磐亞公司實收資本增加為 2,256,090 仟元，分為 225,609 仟股，每股面額 10 元，均為普通股。

(二) 資本公積

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
股票發行溢價	$ 835,369	$ 835,369	$ 835,369
庫藏股票交易	34,983	34,983	34,983
	$ 870,352	$ 870,352	$ 870,352

資本公積中屬超過票面金額發行股票之溢額（包括以超過面額發行普通股、庫藏股票交易及取得等及受領贈與之部分得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 盈餘分配及股利政策

依 104 年 5 月公司法之修正，股息及紅利之分派限於股東，員工非屬盈餘分派之對象。本公司已於 105 年 6 月 8 日股東常會決議通過修正章程之盈餘分派政策，並於章程中另外訂定員工酬勞之分派政策。

修正後章程之盈餘分派政策規定，本公司年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累積虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議分派股東

股息紅利。修正前後章程之員工及董監事酬勞分派政策，參閱附註二十(一)員工福利費用。

本公司之股利政策，考量整體環境、產業成長特性及未來資金需求等因素，並兼顧股東利益、平衡股利及長期財務規劃等，每年在可供分配範圍內，配發股票股利不致大幅稀釋公司之獲利能力之情形下，得分配股票股利不高於當年度發放現金及股票股利合計數之 95%。

本公司依金管證發字第 1010012865 號函、金管證發字第 1010047490 號函、金管證發字第 1030006415 號函及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定提列及迴轉特別盈餘公積。

依公司法規定，法定盈餘公積於累積達實收資本額前，除供彌補虧損外，不得使用之。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

分配未分配盈餘時，除屬非中華民國境內居住者之股東外，其餘股東可獲配按股利分配日之稅額扣抵比率計算之股東可扣抵稅額。

本公司於 106 年 6 月 8 日及 105 年 6 月 8 日舉行股東會，分別決議通過 105 及 104 年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配案		每股股利（元）	
	105年度	104年度	105年度	104年度
法定盈餘公積	$ 23,821	$ 20,211	$ -	$ -
特別盈餘公積	(43,405)	357,991	-	-
現金股利	22,330	21,267	0.1	0.10
股票股利	200,973	106,335	0.9	0.50

有關本公司股東常會決議情形，請至臺灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(四) 特別盈餘公積

	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
期初餘額	$ 481,155	$ 123,164
其他權益項目減項(迴轉)提列數	(43,405)	357,991
期末餘額	$ 437,750	$ 481,155

(五) 其他權益項目

1. 國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
期初餘額	($ 1,142)	$ 3,162
採用權益法之關聯企業／聯合控制個體之換算差額之份額	(710)	(2,985)
期末餘額	($ 1,852)	$ 177

2. 備供出售金融資產未實現損失

	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
期初餘額	($ 313,445)	($ 361,154)
備供出售金融資產未實現損失	17,908	(208,442)
採用權益法之關聯企業／聯合控制個體之備供出售金融資產未實現損益之份額	4,459	12,864
期末餘額	($ 291,078)	($ 556,732)

(六) 庫藏股票

本公司於106年及105年1月1日至9月30日庫藏股票之明細與變動情形如下：

收回原因	期初股數	本期增加	本期減少	期末股數
106年1月1日至9月30日				
轉讓股份予員工	2,306	-	-	2,306
105年1月1日至9月30日				
轉讓股份予員工	1,889	417	-	2,306

1. 本公司於105年1月1日至9月30日為激勵員工及提升員工向心力，依證券交易法相關規定，買回本公司股票為417仟股，佔本公司已發行股份為0.19%，買回價款為3,423仟元。
2. 本公司持有之庫藏股票，依證券交易法規定不得質押，亦不得享有股利之分派及表決權等權利。

二十、繼續營業單位淨利

繼續營業單位淨利係包含以下項目：

(一) 員工福利費用

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
退職後福利(附註十八)				
確定提撥計畫	$ 830	$ 818	$ 2,506	$ 2,461
確定福利計畫	297	291	892	874
短期員工福利				
薪資費用	18,752	18,269	55,371	56,022
勞健保費用	1,733	1,681	5,436	5,255
其他員工福利	1,085	1,096	3,046	3,246
員工福利費用合計	$ 22,697	$ 22,155	$ 67,251	$ 67,858
依功能別彙總				
營業成本	$ 16,960	$ 16,189	$ 50,371	$ 49,429
營業費用	5,737	5,966	16,880	18,429
	$ 22,697	$ 22,155	$ 67,251	$ 67,858

(二) 員工酬勞及董監事酬勞

本公司係以當年度扣除分派員工及董監酬勞前之稅前利益分別以1%～5%及不高於0.3%提撥員工酬勞及董監事酬勞。106年及105年7月1日至9月30日暨106年及105年1月1日至9月30日估列之員工酬勞及董監事酬勞如下：

估列比例

	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
員工酬勞	1%	1%
董監事酬勞	0.3%	0.3%

金　　額

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
員工酬勞	$ 404	$ 786	$ 1,202	$ 1,837
董監事酬勞	$ 121	$ 236	$ 361	$ 551

年度財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。

本公司於 106 年 3 月 20 日及 105 年 3 月 21 日舉行董事會，分別決議通過 105 及 104 年度員工酬勞及董監事酬勞如下：

	105年度	104年度
	現　　金	現　　金
員工酬勞	$ 2,455	$ 2,094
董監事酬勞	737	628

105 及 104 年度員工酬勞及董監事酬勞之實際配發金額與 105 及 104 年度財務報告認列之金額並無差異。

有關本公司 106 年及 105 年董事會決議之員工酬勞及董監酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

截至 106 年及 105 年 9 月 30 日止，本公司員工人數分別為 109 人及 111 人。

(三) 折舊及攤銷費用

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
不動產、廠房及設備	$ 18,994	$ 19,311	$ 57,105	$ 58,157
無形資產	404	405	1,215	1,215
合　　計	$ 19,398	$ 19,716	$ 58,320	$ 59,372
折舊費用依功能別彙總				
營業成本	$ 18,966	$ 19,278	$ 57,017	$ 58,052
營業費用	28	33	88	105
	$ 18,994	$ 19,311	$ 57,105	$ 58,157
攤銷費用依功能別彙總				
營業成本	$ 186	$ 186	$ 560	$ 560
營業費用	218	219	655	655
	$ 404	$ 405	$ 1,215	$ 1,215

(四) 其他收入

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
董監事酬勞	$ -	$ 4,389	$ 4,402	$ 4,389
董監事車馬費收入	210	210	630	630
利息收入	3	122	423	226
其　　他	96	43	278	161
合　　計	$ 309	$ 4,764	$ 5,733	$ 5,406

二一、繼續營業單位所得稅

(一) 認列於損益之所得稅費用（利益）主要組成項目

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
以前年度之調整	$ -	$ -	$ -	($ 1,040)
遞延所得稅				
當期產生者	205	404	4,978	4,044
認列於損益之所得稅費用（利益）	$ 205	$ 404	$ 4,978	$ 3,004

(二) 兩稅合一相關資訊

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
未分配盈餘			
86 年度以前	$ -	$ -	$ -
87 年度以後	238,342	328,404	287,211
	$ 238,342	$ 328,404	$ 287,211
股東可扣抵稅額帳戶餘額	$ 34,178	$ 65,519	$ 65,516

	105年度	104年度
盈餘分配適用之稅額扣抵比率	27.39%	26.23%

依所得稅法規定，本公司分配屬於 87 年度(含)以後之盈餘時，本國股東可按股利分配日之稅額扣抵比率計算可獲配之股東可扣抵稅額。由於實際分配予股東之可扣抵稅額，應以股利分配日之股東可扣抵稅額帳戶餘額為準，因此本公司預計 105 年度盈餘分配之稅額扣抵比率可能與將來實際分配予股東時所適用之稅額扣抵比率有所差異。

依 103 年 6 月 4 日修正之所得稅法規定，自 104 年 1 月 1 日起，本公司分配屬於 87 年度（含）以後之盈餘時，本國個人股東按股利分配日之稅額扣抵比率 50%計算可獲配之股東可扣抵稅額。

(三) 所得稅核定情形

本公司截至 104 年度止之營利事業所得稅結算申報案件，業經稅捐稽徵機關核定。

二二、每股盈餘

單位：每股元

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
基本每股盈餘	$ 0.16	$ 0.32	$ 0.47	$ 0.73
稀釋每股盈餘	$ 0.16	$ 0.32	$ 0.47	$ 0.73

計算每股盈餘時，無償配股之影響業已追溯調整。因追溯調整，105年7月1日至9月30日及1月1日至9月30日基本及稀釋每股盈餘變動如下：

	追溯調整前		追溯調整後	
	105年7月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
基本每股盈餘	$ 0.35	$ 0.80	$ 0.32	$ 0.73
稀釋每股盈餘	$ 0.35	$ 0.80	$ 0.32	$ 0.73

用以計算每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

本期淨利

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
歸屬於本公司業主之淨利	$ 39,582	$ 77,238	$ 113,657	$ 178,354

股　　數

單位：仟股

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	243,400	243,400	243,400	243,456
具稀釋作用潛在普通股之影響：				
員工分紅	130	215	203	290
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	243,530	243,615	243,603	243,746

若本公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二三、關係人交易

關係人名稱	與本公司之關係
中國人造纖維公司	母公司
勝仁針織廠公司、中纖投資公司及陳幹男（註）	主要管理階層
科頤寶投資公司及葉大殷（註）	主要管理階層
李德維、徐立曄及李欽財（註）	本公司之獨立董事
磐亞投資公司	中國人造纖維公司之董事
蔗蜜坊公司	本公司採權益法之關聯企業
德信證券投資信託公司	本公司採權益法之關聯企業
台中商業銀行公司	本公司採權益法之關聯企業
台中銀證券公司	實質關係人
台中銀保險經紀人公司	實質關係人
台中銀租賃事業公司	實質關係人
TCCBL Co., Ltd.	實質關係人
台中銀融資租賃（蘇州）公司	實質關係人
德興投資公司	實質關係人
久津實業公司	實質關係人
久暢公司	實質關係人
格菱公司	實質關係人
瑞嘉投資公司	實質關係人
磐豐實業公司	實質關係人
翔豐開發公司	實質關係人
德信綜合證券公司	實質關係人
臺灣金醇洋酒公司	實質關係人
大發投資公司	實質關係人
台益投資公司	實質關係人
透明實業公司	實質關係人
金邦格實業公司	實質關係人
IOLITE COMPANY LIMITED	實質關係人
漢諾實（香港）公司	實質關係人
河北漢諾實隱形眼鏡公司	實質關係人

註：106 年 6 月 8 日股東常會改選第 13 屆董事，原董事陳幹男、監察人科頤寶投資公司及葉大殷任期屆滿卸任，改選獨立董事李德維、徐立曄及李欽財。

本公司與關係人間之重大交易事項彙總如下：

(一) 銷　　貨

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
中國人造纖維公司	$ 972	$ 648	$ 2,916	$ 3,078
蔗蜜坊公司	89	147	166	701
	$ 1,061	$ 795	$ 3,082	$ 3,779

本公司對關係人銷貨之交易條件及收款期間，與一般客戶相較，並無重大差異。

(二) 進　　貨

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
中國人造纖維公司	$ 171,903	$ 157,632	$ 435,890	$ 524,061

本公司對關係人進貨之交易條件，除部分進貨無類似種類可供比較外，餘與其他廠商相較，並無重大差異，付款期間均為 30 天～60 天。

另本公司為確保得以順利取得主要原料，與中國人造纖維公司簽訂環氧乙烷購買合約，其主要內容如下：

1. 合約期間：原自 96 年 4 月 1 日至 99 年 12 月 31 日止，後於 97 年度重新修訂，合約期間變更為自 97 年 7 月 1 日起算滿 1 年止，到期後重新議定；目前合約期間至 109 年 6 月 30 日止。
2. 提供數量：依本公司提出之預定需求數量提供，惟中國人造纖維公司可視其本身實際生產情況，調整預定供給數量。
3. 購買價格：依雙方約定計價方式結算。

(三) 租賃事項

租賃事項如下：

關係人名稱	租賃標的	租賃期間
中國人造纖維公司	高雄市大社區經建路 8 號土地	102.12.01～107.11.30
中國人造纖維公司	台北市新生南路一段 50 號 11 樓	104.01.01～105.12.31
中國人造纖維公司	台北市新生南路一段 50 號 11 樓	106.01.01～107.12.31

租金支出明細如下：

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
中國人造纖維公司	$ 796	$ 796	$ 2,390	$ 2,390

租金價格係依鄰近地區租金行情協商議定，按月支付租金。

(四) 其他收入

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
台中商業銀行公司	$ 210	$ 4,599	$ 5,032	$ 5,019
蔗蜜坊公司	-	5	7	5
	$ 210	$ 4,604	$ 5,039	$ 5,024

本公司106年及105年7月1日至9月30日暨106年及105年1月1日至9月30日對台中商業銀行公司之其他收入係本公司擔任台中商業銀行公司之法人董事取得之董監酬勞及董事出席車馬費收入。

(五) 銀行存款及利息收入

	106年1月1日至9月30日		105年1月1日至9月30日	
關係人名稱	期末餘額	利息收入	期末餘額	利息收入
台中商業銀行公司	$ 13,449	$ 4	$ 8,759	$ 7

(六) 應收關係人款

應收帳款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
中國人造纖維公司	$ 510	$ -	$ 341
蔗蜜坊公司	-	-	1
	$ 510	$ -	$ 342

其他應收款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
台中商業銀行公司	$ -	$ -	$ 92,181
中國人造纖維公司	20	116	21,221
蔗蜜坊公司	-	600	3
	$ 20	$ 716	$ 113,405

本公司106年及105年9月30日應收台中商業銀行公司及中國人造纖維公司之款項主要係屬應收股利性質。

(七) 應付關係人款

應付帳款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
中國人造纖維公司	$ 131,077	$ 157,626	$ 124,081

其他應付款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
中國人造纖維公司	$ 4,322	$ 4,447	$ 8,378
格菱公司	17	1	-
	$ 4,339	$ 4,448	$ 8,378

(八) 其他業務費用

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
蔗蜜坊公司	$ -	$ -	$ -	$ 359
格菱公司	24	6	25	6
	$ 24	$ 6	$ 25	$ 365

上述金額係其他業務費用，本公司與關係人之交易價格與非關係人雷同。

(九) 其他交易事項

本公司向中國人造纖維公司購買電力、蒸汽及純水，其交易金額如下：

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
電　力	$ 6,307	$ 6,960	$ 16,648	$ 21,378
蒸　汽	5,340	4,041	13,781	12,949
瓦　斯	739	477	1,618	2,163
純　水	13	12	31	34
	$ 12,399	$ 11,490	$ 32,078	$ 36,524

(十) 對主要管理階層之獎酬

106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日對董事及其他主要管理階層之薪酬總額如下：

	106年7月1日 至9月30日	105年7月1日 至9月30日	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
短期員工福利	$ 1,589	$ 1,292	$ 5,005	$ 6,025
退職後福利	100	87	297	261
	$ 1,689	$ 1,379	$ 5,302	$ 6,286

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

二四、質抵押之資產

下列資產業已提供擔保：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
受限制資產－銀行存款	$ 1,500	$ 1,500	$ 1,500
備供出售金融資產	421,982	418,066	357,852
不動產、廠房及設備			
土　地	246,245	246,245	246,245
房屋及建築	115,387	117,647	118,400
	$ 785,114	$ 783,458	$ 723,997

二五、重大承諾事項及或有事項

(一) 本公司截至 106 年 9 月 30 日暨 105 年 12 月 31 日及 9 月 30 日止已開立未使用之信用狀額度如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
美　元	$ 1,294	$ 791	$ 662

(二) 營業租賃協議

1. 本公司為承租人

營業租賃係承租土地及辦公室，租賃期間為 1～5 年。

不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
不超過 1 年	$ 13,187	$ 13,187	$ 12,011
1～5 年	773	3,164	1,333
	$ 13,960	$ 16,351	$ 13,344

2. 本公司為出租人

營業租賃係出租本公司所擁有之土地，租賃期間為 1～5 年。

不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
不超過 1 年	$ 369	$ 101	$ 101
1～5 年	909	93	119
	$ 1,278	$ 194	$ 220

二六、其他事項

本公司經銷商以定期存單 2,000 仟元設質予本公司，並提供銀行開具履約保證書 2,000 仟元，作為履約保證金。

二七、金融工具

(一) 公允價值資訊－非按公允價值衡量之金融工具

帳面金額與公允價值有重大差異之金融資產及金融負債

本公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及負債之帳面金額趨近其公允價值。

(二) 公允價值資訊－以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

公允價值衡量層級

以公允價值衡量之金融工具項目	106年9月30日			
	合計	第1等級	第2等級	第3等級
非衍生金融工具				
資產				
備供出售金融資產				
股票投資	$ 1,941,771	$ 1,941,771	$ -	$ -

以公允價值衡量之金融工具項目	105年12月31日			
	合計	第1等級	第2等級	第3等級
非衍生金融工具				
資產				
備供出售金融資產				
股票投資	$ 1,923,863	$ 1,923,863	$ -	$ -

以公允價值衡量之金融工具項目	105年9月30日			
	合計	第1等級	第2等級	第3等級
非衍生金融工具				
資產				
備供出售金融資產				
股票投資	$ 1,652,640	$ 1,652,640	$ -	$ -

(三) 本公司估計金融商品公允價值所使用之方法及假設如下：

1. 短期金融商品以其在資產負債表上之帳面價值估計其公允價值，因為此類商品到期日甚近，其帳面價值應屬估計公允價值之合理基礎。此方法應用於現金及約當現金、應收票據及帳款（含關係人）、其他應收款、其他流動資產、短期借款、應付短期票券、應付帳款（含關係人）及其他應付款（不含應付稅捐）等。

2. 備供出售金融資產如有活絡市場公開報價，則以此市場價格為公允價值，若無市場價格可供參考時，則採用評價方法估計。本公司採用評價方法所使用之估計及假設，與市場參與者於金融商品訂價時用以作為估計及假設之資訊一致，該資訊可為本公司所取得。

3. 以成本衡量之金融商品係持有未上市（櫃）公司之股票且未具重大影響力，其無活絡市場之公開報價，且實務上須以超過合理成本方能取得可驗證之公允價值，故以帳面價值為公允價值。

4. 採用權益法之投資如為未上市（櫃）公司之股票，其無活絡市場公開報價，且實務上須以超過合理成本方能取得可驗證之公允價值，故以帳面價值為公允價值。

(四) 金融工具之種類

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
金融資產			
放款及應收款（註1）	$ 543,000	$ 599,804	$ 728,725
備供出售金融資產（註2）	1,998,116	1,980,208	1,708,985
金融負債			
以攤銷後成本衡量（註3）	2,519,136	2,666,712	2,792,645

註1：餘額係包含現金及約當現金、應收票據及帳款、其他應收款（不含應收退稅款）、受限制資產－流動（帳列其他流動資產）及存出保證金（帳列其他資產）等以攤銷後成本衡量之放款及應收款。

註2：餘額係包含分類為備供出售及以成本衡量之金融資產。

註3：餘額係包含短期借款、應付短期票券、應付帳款（含關係人）、其他應付款、長期借款（含一年內到期金額）及存入保證金等以攤銷後成本衡量之金融負債。

(五) 財務風險管理目的與策略

本公司之財務管理部門係為各業務單位提供服務，統籌協調進入國內與國際金融市場操作，藉由依照風險程度與廣度分析暴險之

內部風險報告監督及管理本公司營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險、信用風險及流動性風險。

1. 市場風險

本公司之營運活動使本公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險、利率變動風險及權益證券價格變動風險。

(1) 匯率風險

本公司從事外幣計價之銷貨與進貨交易，因而使本公司產生匯率變動暴險。本公司之銷售額中約有 46%非以功能性貨幣計價，而成本金額中約有 22%非以功能性貨幣計價。本公司匯率暴險之管理係於政策許可之範圍內，利用遠期外匯合約管理風險。

本公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額，請參閱附註二九。

敏感度分析

本公司主要受到美元貨幣匯率波動之影響。

下表詳細說明當新台幣（功能性貨幣）對攸關外幣之匯率增加及減少 3%時，本公司之敏感度分析。3%係為本公司內部向主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外幣匯率之合理可能變動範圍之評估。

敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其年底之換算以匯率變動 3%予以調整。下表之正數係表示當新台幣相對於各相關貨幣升值 3%時，其對稅前淨利或權益之影響將為同金額之正數；當新台幣相對於各相關外幣貶值 3%時，其對稅前淨利或權益之影響將為同金額之負數。

	美元貨幣之影響	
	106年1月1日 至9月30日	105年1月1日 至9月30日
損益	$ 7,168	$ 10,043

(2) 利率風險

因本公司以浮動利率借入資金，因而產生利率暴險。

本公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
具公允價值利率風險			
一金融負債	$ 200,000	$ 200,000	$ 200,000
具現金流量利率風險			
一金融資產	1,500	1,500	1,500
一金融負債	2,096,000	2,196,000	2,362,000

利率變動之現金流量風險係屬浮動利率之債務，故市場利率變動將使短期及長期借款之有效利率隨之變動，而使其未來現金流量產生波動。

敏感度分析

下列敏感度分析係依非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。對於浮動利率負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於報導期間皆流通在外。本公司內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少 100 個基點，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

若利率增加／減少 100 個基點，在所有其他變數維持不變之情況下，本公司 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅前淨利將減少／增加 15,709 仟元及 17,704 仟元。

(3) 其他價格風險

本公司因上市櫃權益證券投資而產生權益價格暴險。該權益投資非持有供交易而係屬策略性投資。本公司並未積極交易該等投資。本公司權益價格風險主要集中於臺灣地區交易所之石化產業權益工具。

敏感度分析

下列敏感度分析係依資產負債表日之權益價格暴險進行。

若權益價格上漲／下跌15%，本公司106年及105年1月1日至9月30日稅前其他綜合損益將因備供出售金融資產公允價值之變動而增加／減少291,266仟元及247,896仟元。

本公司對備供出售投資之敏感度相較於前一年度並無重大變動。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成公司財務損失之風險。截至資產負債表日，本公司可能因交易對方未履行義務造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於個體資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

為減輕信用風險，本公司管理階層指派專員負責授信額度之決定、授信核准及其他監控程序以確保逾期應收款項之回收已採取適當行動。此外，本公司於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，本公司管理階層認為本公司之信用風險已顯著減少。

本公司持續地針對應收帳款客戶之財務狀況進行評估。

本公司並無對任何單一交易對方或任何一組具相似特性之交易對方有重大的信用暴險。當交易對方互為關係企業時，本公司將其定義為具相似特性之交易對方。

3. 流動性風險

本公司係透過管理及維持足夠部位之現金及約當現金以支應公司營運並減輕現金流量波動之影響。本公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

銀行借款對本公司而言係為一項重要流動性來源。截至106年9月30日止，本公司未動用之融資額度，參閱下列(2)融資額度之說明。

(1) 非衍生金融負債之流動性及利率風險表

非衍生金融負債剩餘合約到期分析係依本公司最早可能被要求還款之日期，按金融負債未折現現金流量編製。

106 年 9 月 30 日

	0～30天	31～90天	91～180天	181天～1年	1年以上
非衍生金融負債					
短期借款	$ 980,000	$ 180,000	$ 350,000	$ -	$ -
應付短期票券	100,000	-	100,000	-	-
長期借款	10,000	-	-	35,000	541,000
應付帳款	99,621	78,414	814	-	-
其他應付款	37,019	3,915	1,353	-	-
存入保證金	-	-	-	-	2,000
	$ 1,226,640	$ 262,329	$ 452,167	$ 35,000	$ 543,000

105 年 12 月 31 日

	0～30天	31～90天	91～180天	181天～1年	1年以上
非衍生金融負債					
短期借款	$ 950,000	$ 600,000	$ -	$ -	$ -
應付短期票券	100,000	100,000	-	-	-
長期借款	-	-	35,000	35,000	576,000
應付帳款	94,730	108,910	810	-	-
其他應付款	55,766	6,600	1,896	-	-
存入保證金	-	-	-	-	2,000
	$ 1,200,496	$ 815,510	$ 37,706	$ 35,000	$ 578,000

105 年 9 月 30 日

	0～30天	31～90天	91～180天	181天～1年	1年以上
非衍生金融負債					
短期借款	$ 880,000	$ 380,000	$ 350,000	$ -	$ -
應付短期票券	100,000	-	100,000	-	-
長期借款	10,000	-	-	35,000	707,000
應付帳款	74,638	86,426	1,439	-	-
其他應付款	58,575	6,468	1,099	-	-
存入保證金	-	-	-	-	2,000
	$ 1,123,213	$ 472,894	$ 452,538	$ 35,000	$ 709,000

(2) 融資額度

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
無擔保銀行透支額度（每年重新檢視）			
一已動用金額	$ 1,748,952	$ 1,775,212	$ 1,810,000
一未動用金額	351,048	324,788	290,000
	$ 2,100,000	$ 2,100,000	$ 2,100,000
有擔保銀行透支額度			
一已動用金額	$ 586,000	$ 646,000	$ 752,000
一未動用金額	-	-	-
	$ 586,000	$ 646,000	$ 752,000

二八、資本管理

本公司進行資本管理以確保能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。

本公司資本結構係由公司之淨債務（即借款減除現金及約當現金）及權益（即股本、資本公積、保留盈餘及其他權益項目）組成。

本公司主要管理階層每年重新檢視本公司資本結構，其檢視內容包括考量各類資本之成本及相關風險。本公司依據主要管理階層之建議，將藉由支付股利、發行新股、買回股份及發行新債或償付舊債等方式平衡其整體資本結構。

二九、具重大影響之外幣金融資產及負債資訊

本公司具重大影響之外幣金融資產及負債資訊如下：

106 年 9 月 30 日

外幣資產	外幣	匯率	新台幣
貨幣性項目			
美金	$ 7,895	30.26	$ 238,917

105 年 12 月 31 日

外幣資產	外幣	匯率	新台幣
貨幣性項目			
美金	$ 5,013	32.25	$ 161,659

105 年 9 月 30 日

外幣資產	外幣	匯率	新台幣
貨幣性項目			
美金	$ 10,675	31.36	$ 334,780

本公司主要承擔美元之外幣匯率風險。以下資訊係按持有外幣個體之功能性貨幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等功能性貨幣換算至表達貨幣之匯率。具重大影響之已實現及未實現外幣兌換損益如下：

	106年7月1日至9月30日		105年7月1日至9月30日	
外幣	匯率	淨兌換損失	匯率	淨兌換損失
美金	30.26（美金：新台幣）	($ 250)	31.36（美金：新台幣）	($ 8,366)

外幣	106年1月1日至9月30日 匯率	106年1月1日至9月30日 淨兌換損失	105年1月1日至9月30日 匯率	105年1月1日至9月30日 淨兌換損失
美金	30.26（美金：新台幣）	($ 8,889)	31.36（美金：新台幣）	($ 10,718)

三十、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊：

1. 資金貸與他人：無。
2. 為他人背書保證：無。
3. 期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）。（附表一）
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
5. 取得不動產之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
6. 處分不動產之金額達新臺幣 3 億元或實收資本額 20%以上：無。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上。（附表二）
8. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
9. 從事衍生工具交易：無。
10. 母子公司間間業務關係及重要交易往來情形及金額：無。
11. 被投資公司資訊。（附表三）

(三) 大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、本期損益及認列之投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額。（附表四）
2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：
   (1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比：無。

(2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比：無。

(3) 財產交易金額及其所產生之損益數額：無。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的：無。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額：無。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等：無。

三一、部門資訊

部門資訊提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。本公司之應報導部門如下：

(一) 部門收入與營運結果：

	部門收入		部門損益	
	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
化學工業部－EOD廠	$ 919,120	$ 1,110,215	$ 16,083	$ 66,939
化學工業部－酯化廠	188,292	192,980	(21,869)	(18,027)
其他部門	-	-	124,421	132,446
繼續營業單位總額	$ 1,107,412	$ 1,303,195	$ 118,635	$ 181,358

以上報導之收入係與外部客戶交易所產生。106及105年1月1日至9月30日並無任何部門間銷售。

部門利益係指各個部門所賺取之利潤，不包含所得稅費用。此衡量金額係提供予主要營運決策者，用以分配資源予部門及評量其績效。

(二) 部門資產

部門資產	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
化工業－EOD廠	$ 660,363	$ 694,726	$ 670,752
化工業－酯化廠	486,861	495,151	508,289
其他	5,308,334	5,311,412	5,150,285
部門資產總額	$ 6,455,558	$ 6,501,289	$ 6,329,326

磐亞股份有限公司

期末持有有價證券情形

民國 106 年 9 月 30 日

附表一

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數	帳面金額	持股比例%	公允價值	備註
磐亞公司	國內上市（櫃）股票							
	中國人造纖維公司	母公司	備供出售金融資產－非流動	221,686	$1,910,936	15	$1,910,936	48,954 仟股設質擔保
	元晶太陽能科技公司	無	〃	2,310	22,915	1	22,915	
	國內非上市（櫃）股票							
	智微科技公司	無	備供出售金融資產－非流動	440	7,920	1	7,920	
	臺灣證券交易所公司	〃	以成本衡量之金融資產－非流動	255	3,909	-	3,909	
	中纖投資公司	中國人造纖維公司之控制公司	〃	12,000	52,436	18	52,436	
	國光石化科技公司	中國人造纖維公司為其法人董事	〃	527	-	1	-	
	中興紡織公司	無	〃	120	-	-	-	

磐亞股份有限公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣1億元或實收資本額20%以上

民國106年1月1日至9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

進（銷）貨之公司	交易對象	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進(銷)貨之比率%	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率%	
磐亞公司	中國人造纖維公司	母公司	進貨	$ 435,890	49	30～60天	除部分進貨無類似種類可供比較外，餘與一般廠商相較，並無重大差異。	一般交易約為60天～180天	($ 131,077)	(73)	

磐亞股份有限公司

被投資公司名稱、所在地區.....等相關資訊

民國 106 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表三

單位：新台幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期（損）益	本期認列之投資（損）益	備註
				本期期末	上期期末	股數	比率	帳面金額			
磐亞公司	台中商業銀行公司	台中市	銀行業	$ 1,281,391	$ 1,281,391	190,683	6%	$ 2,448,694	$ 2,625,970	$ 152,047	
	德信證券投資信託公司	台北市	證券投資信託業	15,738	15,738	979	3%	10,518	(5,458)	(172)	
	蕪蜜坊公司	台北市	清潔用品製造業	14,500	14,500	1,450	50%	14,788	2,658	1,330	
台中商業銀行公司	台中銀租賃事業公司	台中市	租賃業	1,800,000	1,800,000	185,000	100%	1,782,955	23,840	23,840	
	台中銀保險經紀人公司	台中市	保險經紀人業	6,000	6,000	105,600	100%	1,276,101	92,451	92,451	
	台中銀證券公司	台中市	證券業	1,500,000	1,500,000	150,000	100%	1,380,591	(36,076)	(36,076)	
	德信證券投資信託公司	台北市	證券投資信託業	120,000	120,000	12,000	38%	128,836	(5,458)	(2,099)	
台中銀租賃事業公司	TCCBL Co., Ltd.	英屬維京群島	融資租賃及投資業務	893,373	893,373	30,000	100%	785,997	7,508	7,508	
TCCBL Co., Ltd.	台中銀融資租賃（蘇州）公司	蘇州	融資租賃業務	893,373	893,373	-	100%	729,278	(3,633)	(3,633)	

磐亞股份有限公司

大陸投資資訊

民國 106 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表四

單位：新台幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例%	本期認列投資損失（註一）	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回台灣之投資收益
					匯出	收回						
台中銀融資租賃（蘇州）公司	融資租賃業務	$ 893,373 (CNY 186,329 仟元)	透過轉投資第三地區現有公司再投資大陸公司	$ 893,373 (CNY 186,329 仟元)	$ -	$ -	$ 893,373 (CNY 186,329 仟元)	($ 3,633) (CNY 809 仟元)	5.79%	($ 210) (CNY 47 仟元)	$ 42,225 (CNY 9,256 仟元)	$ -

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額（註二）
$ 893,373	$ 893,373	$ 1,069,773

註一：係依經會計師核閱之財務報表認列投資損益。

註二：依據經濟部投審會「在大陸地區從事投資或技術合作審查原則」規定，由申請公司－台中銀租賃事業公司依規定計算之限額。

註三：涉及外幣者，已依財務報告日之期末匯率及平均匯率換算為新台幣（CNY1=NTD4.56，CNY1=NTD4.49）。